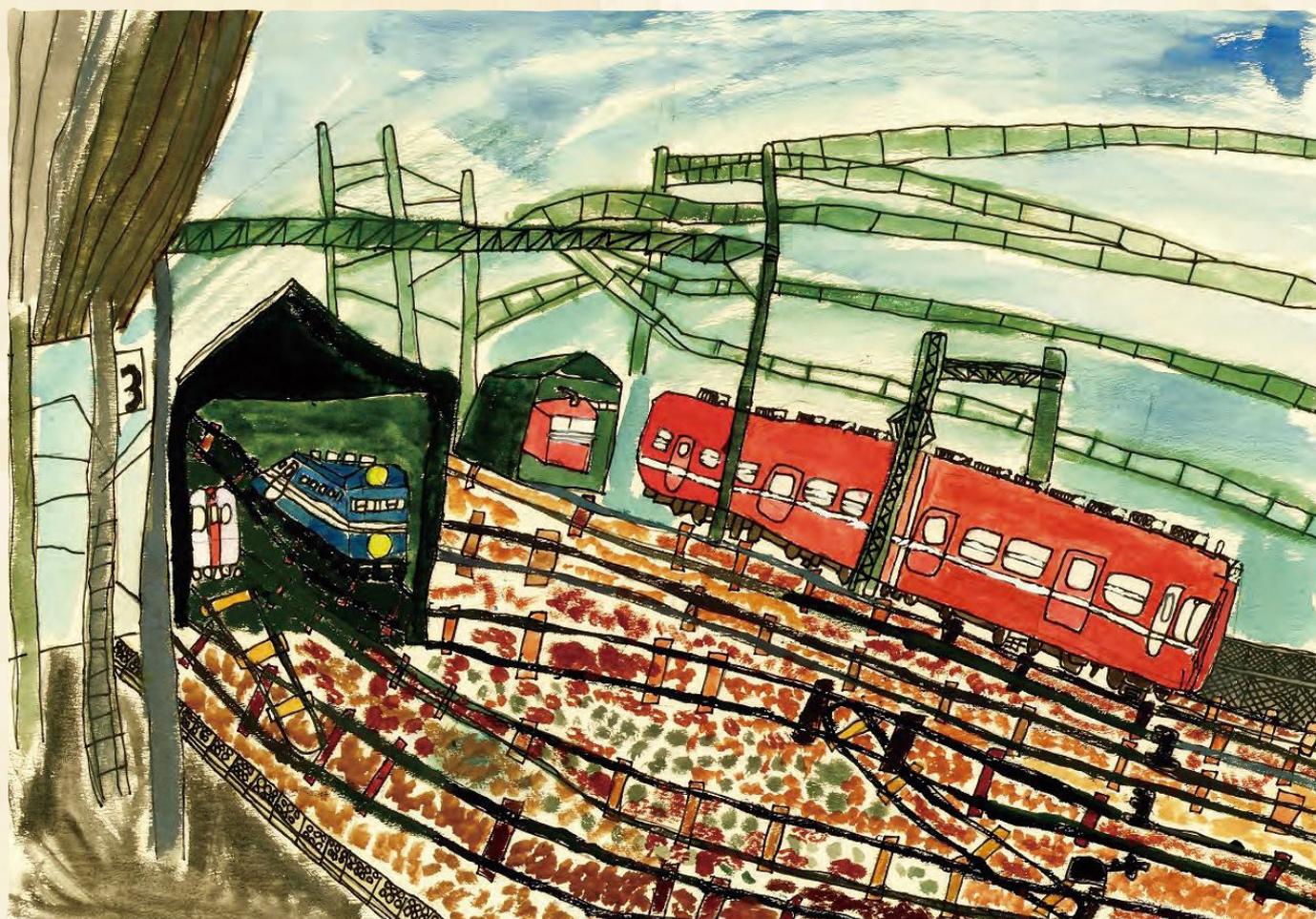


# いづもの ぎがい

編集/議会広報誌編集委員会 発行/出雲市議会

令和3年(2021)11月19日

# No.66



北陽小学校 5年生(作品展当時4年生) 石橋 珠輝さん 「4台のねがいがある電車たち」  
(令和2年度 全島根小・中学校図画作品展 特選作品から)

## もくじ

○議会の動き……………2	○採決の結果……………10	○議会活動・会期日程(案)・編集後記……………28
○委員会報告……………4	○一般質問……………14	
○請願・陳情・意見書の採決結果…8	○議長の日記……………27	



令和3年度

# 第3回出雲市議会（定例会）報告

令和3年8月31日から9月定例会が開催され、令和3年度出雲市一般会計第5回補正予算などの議案を議決しました。

## 議会の動き

9月定例会では、「令和3年度（2021）出雲市一般会計第5回補正予算」の予算案件1件、「出雲市職員定数条例の一部を改正する条例」など条例案件8件、「出雲市過疎地域持続的発展計画の策定について」など一般案件7件、「令和3年度（2021）出雲市一般会計第4回補正予算」の専決処分についての承認案件1件、議員提出の「出雲市議会会議規則の一部を改正する規則」と附帯決議案2件の議案すべてについて原案のとおり可決または承認したほか、「令和2年度（2020）出雲市一般会計歳入歳出決算認定について」など決算案件13件を認定し、「人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて」の人事案件1件に同意しました。

また、請願3件及び陳情3件の採決を行いました。（請願・陳情の採決結果は8ページを参照）

このほか、「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書」を可決し、政府・関係機関に意見書を提出することとしました。

## 会期日程

**開会** 令和3年(2021)8月31日(火) **閉会** 令和3年(2021)9月27日(月) 会期28日間

8月31日(火)	本会議（開会、議案上程・説明、採決）、決算特別委員会	9月14日(火)	建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会
9月3日(金)	本会議（一般質問・1日目）	9月15日(水)	決算特別委員会（1日目）
9月6日(月)	本会議（一般質問・2日目）	9月16日(木)	決算特別委員会（2日目）
9月7日(火)	本会議（一般質問・3日目）	9月17日(金)	決算特別委員会（3日目）
9月8日(水)	本会議（一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託）、予算特別委員会、決算特別委員会	9月21日(火)	決算特別委員会（4日目）、総務委員会・予算特別委員会総務分科会
9月9日(木)	総務委員会・予算特別委員会総務分科会	9月22日(水)	予算特別委員会
9月10日(金)	文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会	9月27日(月)	本会議（追加議案上程・説明・質疑・委員会付託、委員長報告・質疑、討論、議案上程・説明・質疑、討論、意見書案上程・説明・質疑、討論、採決、閉会）、文教厚生委員会
9月13日(月)	環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会		

## 2件の議案について附帯決議を付すことを可決しました

9月定例会では、本会議において、議員から「附帯決議（案）」が提出されました。

附帯決議とは、可決された案件に対し、事業を執行する上での要望や留意事項を述べるために提出されるものです。

本会議最終日の9月27日、まず予算案件である議第20号「令和3年度（2021）出雲市一般会計第5回補正予算」について、川上幸博議員から提案があり、賛成多数で可決されました。

その後、条例案件である議第21号「出雲市職員定数条例の一部を改正する条例」について、同様に児玉俊雄議員から提案があり、賛成多数で可決されました。

これらについては、それぞれ付託されている委員会においても審議され、可決されています。（予算特別委員会、総務委員会の委員会報告の欄でも述べられています。）

附帯決議の内容については、下記のとおりです。

### 議第20号「令和3年度（2021）出雲市一般会計第5回補正予算」に対する附帯決議

今定例会に提案された令和3年度（2021）出雲市一般会計第5回補正予算のうち、大社基地跡関連施設群調査・活用事業については、博物館での展示や平和・歴史学習の資料とするため、滑走路跡の記録を取る調査費が計上されている。

大社基地跡については、これまでの経過から市による土地取得は行われなことを前提に審議してきたが、その中途において跡地内にある市の所有地との交換による土地取得や、広範囲にわたる跡地の活用が計画されていることが上程後明らかになった。

当該跡地は、国において民間へ売却されたこと、また、県において県史跡指定・保存を目的とした調査を行わないとの方針が出されていることから、文化遺産としての価値を疑問視する声もある。

大社基地跡の活用・保存に関わる事業については、平和・歴史学習の全体的な方針を明らかにするとともに、当該跡地の調査を行いながら、その保存を必要とする適切な理由と計画を示したうえで進められるべきものであると考える。

よって、本事業の実施に際し、議会への説明を怠ることなく、慎重かつ適正に執行されることを強く求め、ここに決議する。

### 議第21号「出雲市職員定数条例の一部を改正する条例」に対する附帯決議

今定例会に提案された出雲市職員定数条例の一部改正案は、条例第2条第8号に規定する消防職員の定数について、組織の見直しに伴う10人の増に加えて、職員の前倒し採用による一時的な職員増に対応するため、さらに10人の枠を設け、「215人」から「235人」に、同条中職員の定数の合計を「1,591人」から「1,611人」に改めようとするものである。

市の財政状況は依然として厳しく、財政健全化に向け行財政改革を進める中であって、職員の定数増は極めて慎重に行われるべきものであると考える。

よって、本条例の施行に当たり、下記の事項に十分留意して条例を運用されることを強く求め、ここに決議する。

1. 消防の組織力を維持していくために、職員の定数増のみに頼ることなく、人事管理面、業務管理面において様々な手段を講じて年齢構成の平準化や職員の育成を早期に進めること。
2. 前倒し採用のために一時的に必要な10人の調整枠が常態化することのないよう、年度毎に厳格な人員管理を行い、平準化が達成された際は調整枠の見直しを検討すること。
3. 総人件費の抑制は行財政改革における重要課題のひとつであり、消防職員のみならず、市職員全体の厳格な定数管理が求められる。地方公務員法の改正に伴い、今後定年延長が見込まれる中、会計年度任用職員を含めた職員数及び人件費の考え方を早期に議会に示すこと。

## 総務委員会

### 「出雲市職員定数条例の一部を改正する条例」を可決すべきものと決定し、附帯決議を付すことを可決

条例案件 3 件、一般案件 2 件、請願 2 件、陳情 1 件を審査、附帯決議案を可決

議第 21 号「出雲市職員定数条例の一部を改正する条例」は、消防職員に関し、火災予防業務の充実、通信指令業務の専従化、増加する救急需要のため 10 人増員し、さらに今後の退職状況への対応として前倒し採用するため 10 人を増員し、定数を 20 人増とするものです。審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しましたが、総人件費の抑制は行財政改革の重要な課題であり、①年齢構成の平準化や職員の育成を早期に進めること②一時的に必要な 10 人の調整枠が常態化することがないように厳格な人事管理を行うこと③職員数および人件費に対する考えを早期に議会に示すことの 3 点を内容とする附帯決議を付すことに賛成全員で可決

しました。

議第 29 号「出雲市過疎地域持続的発展計画の策定について」は、4 月から新たに「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」が公布され、令和 3 年度から令和 7 年度までの佐田地域および多伎地域に関する過疎地域持続的発展計画を定めることについて議会の議決を求めるもので、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

陳情第 2 号「島根原発 2 号機の再稼働へ規制委員会から合格の判断が示される中で、周辺自治体として中国電力に対し、立地自治体並みの安全協定の実現を強く求める陳情」については、審査の結果、趣旨採択すべきものと決定いたしました。



総務委員会のように

## 文教厚生委員会

### スクールバス車両の取得に関する議案などを可決すべきものと決定

条例案件 3 件、一般案件 1 件、請願 1 件を審査

議第 35 号「備品の取得について（スクールバス車両）」は、佐田スクールバスの老朽化に伴い、マイクロバス 3 台を更新のため購入することについて、議会の議決を求めるものです。今回更新される車両は、平成 20、21 年度に購入された 3 台であり、冬季期間の融雪剤の影響により、車両下回りの劣化が激しく更新されるものです。審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

また、請願第 2 号「2022 年度（令和 4 年度）私立認可保育所（園）認定子ども園関係予算等についての請願」は、「保育の質を維持するた

めにも出雲市私立認可保育所等いきいき保育事業補助金の継続拡充を行うこと」、「老朽化による園舎改築について、施設整備補助金の支給要件となっている定員増を求めない補助金の支出を行うこと」を求めるものです。審査の結果、採択すべきものと決定しました。

議案の審査のほか、子ども未来部から「令和 4 年度の認可保育所等の定員について」や「市立幼稚園の一時預かり事業の時間延長について」の説明を受けました。



スクールバス（写真は同型車両）

## 環境経済委員会

## 「出雲エネルギーセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」を可決すべきものと決定

条例案件 1 件、一般案件 1 件、陳情 1 件を審査

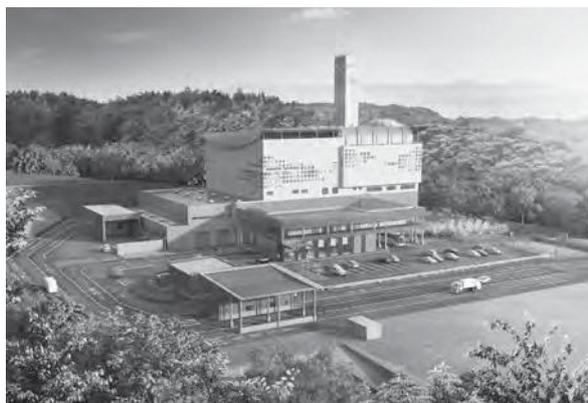
議第 25 号「出雲エネルギーセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」は、整備を進めてきた次期可燃ごみ処理施設の供用開始に伴い、所要の条例改正を行うものであり、議第 30 号「公の施設の指定管理者の指定について（道の駅キララ多伎）」は、令和 4 年 4 月から 5 年間の指定管理者の指定について議会の議決を求めるものです。

審査の結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

また、陳情第 4 号「次期可燃ごみ処理施設受

入れに伴う上新宮生活道路の新設及び整備に関する陳情」については、委員会当日に上新宮地区の現地視察を行い、陳情者からの説明を受けました。

審査の結果、この陳情については、多方面から意見を聴取した上で判断する必要があると思われることから、継続審査すべきものと決定しました。



11月から試運転を開始する新しい出雲エネルギーセンター

## 建設農林水産委員会

## 出雲市農業振興施策確立に関する陳情を採択すべきものと決定

条例案件 1 件、一般案件 1 件、陳情 1 件を審査

建設農林水産委員会に審査の付託を受けた議案は、議第 27 号「出雲市営住宅の設置及び管理に関する条例及び出雲市山村住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」など条例案件 1 件、一般案件 1 件であり、いずれも可決すべきものと決定しました。

陳情第 3 号「出雲市農業振興施策確立に関する陳情」は、本市の基幹産業である農業振興の施策をより一層強力に推進するとともに、それに関わる関係機関への働きかけを強く要望するものです。要望事項としては、①持続可能な農業、

再生産可能な農業の実現、②園芸産地活性化支援など 7 項目に及ぶものです。

審査の結果、採択すべきものと決定いたしました。

また、委員会当日に、今夏の大雨、台風で被害を受けた道路・河川の災害現場の視察を行い、改めて早急な対策の必要性があることについて確認しました。



災害現場視察のようす

予算特別委員会

令和3年度(2021)出雲市一般会計第4回補正予算及び第5回補正予算を可決または承認すべきものと決定

予算案件1件、承認案件1件を審査、附帯決議案を可決

承第5号「令和3年度(2021)出雲市一般会計第4回補正予算」は、歳入歳出予算の補正額を、それぞれ8億8,000万円追加し予算の総額を803億8,000万円とするものです。これは、令和3年7月大雨災害による被災者、事業者などに対する支援や農地、農業用施設、林道、市道ほか各種公共施設の応急復旧事業費などについて、令和3年8月2日に専決処分したものです。

歳出の主なものは、居住家屋や木戸道などの土砂撤去、応急修繕などの費用助成、被災世帯に対する住宅の補修などの支援、災害ごみ処理事業費など、各種費目にわたり災害復旧関係費が計上されています。一方、歳入の主なものは、財政調整基金、令和2年度決算に基づく剰余金の一部、市債など、所要額がそれぞれ計上されています。

以上、内容審査の結果、承認すべきものと決定いたしました。

次に、「議第20号 令和3年度(2021)出雲市一般会計第5回補正予算」についてです。これは、令和3年7月、8月の大雨、台風災害による農地、農業用施設、林道、市道などの復

旧事業費のほか、新型コロナウイルス感染症対策基金を活用した、市立保育所・幼稚園の運動用遊具および小・中学校図書館の購入経費、ならびに感染症の影響を受けている公共交通事業者に対する特別支援などを中心とした所要額が計上されています。

歳入歳出予算の総額に、それぞれ、34億7,000万円を追加し、予算総額を838億5,000万円とするものです。

歳出の主なものとして、感染症の影響により収入が減少している公共交通事業者に対する特別支援費や、令和2年度決算に伴う剰余金の一部を減債基金へ積み立てなど、災害に伴う林地崩壊災害防止事業など、各種費目にわたり、それぞれ必要額が計上されています。

歳入の主なものとしては、災害復旧事業として必要な国庫支出金、県支出金や受益者分担金などが、財政調整基金、令和2年度決算に基づく剰余金の一部、市債など所要額がそれぞれ計上されています。

以上審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。その後、委員から、議第20号の大社基地跡関連施設群調査・活用事業の調査費に対し、土地取得は行わないことを前提に審議してきた経過と異なる内容が議会上程後明らかになったため、今後、本事業の実施に際し、議会への説明を怠ることなく、慎重かつ適正に執行されることを強く求める内容の附帯決議案が提出され、採決の結果、賛成多数で可決しました。



予算特別委員会のような  
※予算特別委員会は議員全員で構成しています。

## 決算特別委員会

### 「令和2年度出雲市一般会計歳入歳出決算認定」など15件を審査

#### 決算案件 13 件、決算関係案件 2 件を審査

本委員会は、9月15日から17日および21日の4日間にわたって開催し、各事業予算が適正かつ有効に執行されたか、詳細に審査を行いました。審査の付託を受け「令和2年度 出雲市一般会計 歳入歳出決算認定」、9件の「令和2年度特別会計 歳入歳出決算認定」、3件の「令和2年度 企業会計決算認定」および決算関連議案2件の合計15件について、いずれも認定または可決すべきものと決定しました。

令和2年度の各会計は、新型コロナウイルス感染症の影響を色濃く受けた内容となっており、一般会計では給付金、感染予防や経済対策の費用として約224億円が計上され、総額約1,079億円の歳出決算額となりました。また、新型コロナウイルスの影響で中止や縮小となった事業の総額は約5億9,000万円であった事が報告されました。

決算審査にあたり、委員からさまざまな意見が示されました。これを取りまとめ3点について紹介します。

はじめに人件費についてです。今後、市においても定年引き上げが検討されているとのことであり、市職員全体の適正な定員管理計画を示し、人事給与制度の見直しも含め、しっかりと検討・判断されること、また、必要な職員数や会計年度任用職員数のバランスを適宜見直し、適切な人員配置に努めていただきたいと思います。

次に、指定管理者制度についてです。制度導入から15年以上が経過するなか、本来の目的である、民間ならではのサービスの提供や経費削減などにつながっていない現状が見受けられます。今後、制度の抜本的な見直しを図る必要があります。早急に検討していただくことを望みます。

最後に、生活バスやスクールバス、あるいは

福祉バスなどの地域公共交通についてです。今年度検討が始まる「出雲市地域公共交通計画」を策定される際には、地域の現状をしっかりと検証・検討したうえで、今後の方針や目標を決定していただきたいと思います。そのほか、決算審査における意見を、今後の予算執行と来年度の予算編成にいかしていただくよう要望しました。



決算審査にはたくさんの資料に目を通す必要があります

#### 決算特別委員会が設置されました

8月31日の本会議において、各決算案件を審査するため、15名の委員で構成する決算特別委員会が設置されました。

委員長	湯浅 啓史
副委員長	大谷 良治
委員	南 浩二
委員	福田 実
委員	石橋 広信
委員	鐘推 義憲
委員	高橋扶治夫
委員	今岡 久人
委員	今岡 真治
委員	玉木 満
委員	後藤 由美
委員	福島 孝雄
委員	板倉 一郎
委員	川上 幸博
委員	宮本 享

## 請願・陳情・意見書の採決結果

### 【請 願】

番号	件 名	提 出 者	採決結果
2	2022年度（令和4年度）私立認可保育所（園）認定子ども園関係予算等についての請願	出雲市中野美保南3丁目 出雲市保育協議会 会長 堀江 泰誠 他1名	<b>採 択</b> に 全員賛成
3	「核兵器禁止条約に署名・批准を求める意見書」の提出を求める請願	出雲市古志町 新日本婦人の会 出雲支部 支部長 景山 祐子	<b>不採択</b> に 賛成多数
	なぜ不採択	核兵器廃絶は切に願うものの、国民の生命と財産を守る立場から、現実の安全保障上の脅威に適切に対処しながら、地道に現実的な核軍縮を前進させる道筋を追求することが必要であり、国際社会における橋渡し役を果たし、現実的かつ実践的な取組を粘り強く進めていくという日本政府の方針を理解し、支持するため。	
4	消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書の提出を求める請願	出雲市白枝町 出雲民主商工会 会長 金山 政史	<b>不採択</b> に 賛成多数
	なぜ不採択	消費税納税の透明化・適正化を図るための制度であり、事業者の準備に係る負担を考慮し、導入開始時期である令和5年10月までの間、制度の周知・準備の期間が設けられていること、さらに、制度開始以降も、一定の期間、免税事業者からの仕入れに係る税額控除の経過措置が設けられていることや、簡易課税制度を選択する場合は、消費税の申告に係る事務負担の軽減が図られており、事業者への配慮もされているため。	

### 【陳 情】

番号	件 名	提 出 者	採決結果
2	島根原発2号機の再稼働へ規制委員会から合格の判断が示される中で、周辺自治体として中国電力に対し、立地自治体並みの安全協定の実現を強く求める陳情	出雲市塩冶町 島根原発エネルギー問題県民連絡会 出雲支部 事務局長 有田 周二	<b>趣旨採択</b> に 賛成多数
3	出雲市農業振興施策確立に関する陳情	出雲市今市町 出雲市農政会議 会長 白根 重雄 他1名	<b>採 択</b> に 全員賛成
4	次期可燃ごみ処理施設受入れに伴う上新宮生活道路の新設及び整備に関する陳情	出雲市古志町 上新宮生活道路建設促進委員会 委員長 伊藤 正二	<b>継続審査</b> に 全員賛成
	なぜ継続審査	当該案件については、多方面から幅広く意見を聴取した上で判断する必要があると思われるため。	

### 【意見書】

番号	件 名	採決結果
2	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	賛成多数により <b>原案可決</b>

請願・陳情のご案内（請願書・陳情書への押印が見直されました）

令和3年度9月定例会において出雲市議会会議規則が改正され、従来まで請願書・陳情書に必要だった「押印」が、「署名または記名押印」に改められました。  
 今後は、請願・陳情者の方の「署名」または「記名押印（印字されたものに押印でも可）」のみで請願書・陳情書の提出が可能となります。

請願・陳情は、皆さまの意見・要望を市政に反映させる重要な制度です。この制度によりどなたでも、市議会に直接要望することができます。

請願は、**出雲市議会議員が1名以上紹介議員とすることが必要です。**陳情は、紹介議員は必要ありません。

なお、議長、副議長および関係する常任委員会に所属する議員は、紹介議員になることができません。

請願と陳情の審査は、基本的に同じ取扱いとし、所管の常任委員会で審査した後に、本会議で結論を出します。

（ただし、国などへ意見書を提出してほしい場合は、請願のみ受け付けることとしています。）

定例会ごとに提出締切があります。詳細は議会事務局議事係（TEL21-6579）にお尋ねいただくか、市議会ウェブサイトをご覧ください。



書 式 例  
請願書（陳情書）

年 月 日

出雲市議会議長 様

請願者（陳情者）  
代表者 住所  
氏名  
電話 -  
紹介議員 氏名

○○○○○○○に関する請願（陳情）

要旨 \_\_\_\_\_  
内容 \_\_\_\_\_

◆提出時に留意していただきたいこと

- 必ず日本語で、次の点を記載してください。（内容を表す件名、要旨、内容、提出年月日、代表の方の住所、署名または記名押印、電話番号）
- 請願の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- 提出部数は、1部です。
- 請願や陳情の審議結果については、提出者にお知らせします。
- 提出された請願書・陳情書の内容、提出者（2人以上の場合は代表者）の氏名（名称）と住所（所在地）は、公表されますので、あらかじめご了承ください。

議員としての「代表焼香」および「弔電」辞退します。  
 出雲市議会では申し合わせにより、市議会議員としての「参列者代表焼香」は辞退し、「弔電」は送らないこととしておりますので、市民の皆さまのご理解をお願いいたします。  
 ※代表焼香には、各宗派などにおける同様の行為も含まれます。

<p>秘書などが代理で出席する場合の結婚祝</p>	<p>地域の運動会・スポーツ大会への飲食物などの差入</p>	<p>お祭りへの寄附・差入</p>
<p>町内会の集会・旅行などの催物への寸志・飲食物の差入</p>	<p>みんなで徹底しよう <b>三ない運動</b></p> <p>贈らない! 求めない! 受け取らない!</p> <p>これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。</p>	<p>落成式・開店祝などの花輪</p>
<p>病気見舞</p>	<p>葬儀の花輪・供花</p>	<p>お歳暮・お年賀</p>
<p>入学祝・卒業祝</p>	<p>秘書などが代理で出席する場合の葬儀の香典</p>	

議員は一部の例外を除いて選挙区内の人に対しての寄附は禁止されています。

# 令和3年度（2021） 第3回出雲市議会（定例会）採決結果

番号	件名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
議 第 20 号	令和3年度（2021）出雲市一般会計第5回補正予算	予算特別委員会	原案可決	29	0
議 第 21 号	出雲市職員定数条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	29	0
議 第 22 号	出雲市手数料条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	27	2
議 第 23 号	出雲市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	27	2
議 第 24 号	出雲市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教厚生委員会	原案可決	27	2
議 第 25 号	出雲エネルギーセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	環境経済委員会	原案可決	29	0
議 第 26 号	出雲市個人情報保護条例及び出雲市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	総務委員会	原案可決	27	2
議 第 27 号	出雲市営住宅の設置及び管理に関する条例及び出雲市山村住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	建設農林水産委員会	原案可決	29	0
議 第 28 号	出雲市新体育館整備運営事業者選定委員会設置条例を廃止する条例	総務委員会	原案可決	29	0
議 第 29 号	出雲市過疎地域持続的発展計画の策定について	総務委員会	原案可決	29	0
議 第 30 号	公の施設の指定管理者の指定について（道の駅キララ多伎）	環境経済委員会	原案可決	27	2
議 第 31 号	備品の取得について（高規格救急自動車）	総務委員会	原案可決	29	0
議 第 32 号	令和2年度（2020）出雲市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	決算特別委員会	原案可決	29	0
議 第 33 号	令和2年度（2020）出雲市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	決算特別委員会	原案可決	29	0
議 第 34 号	朝倉中央公園における幼児負傷事故に係る裁判上の和解及び損害賠償の額の決定について	建設農林水産委員会	原案可決	29	0
議 第 35 号	備品の取得について（スクールバス車両）	文教厚生委員会	原案可決	29	0
議 第 36 号	出雲市議会会議規則の一部を改正する規則	—	原案可決	29	0
認 第 1 号	令和2年度（2020）出雲市一般会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	27	2
認 第 2 号	令和2年度（2020）出雲市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	27	2
認 第 3 号	令和2年度（2020）出雲市国民健康保険橋波診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	29	0
認 第 4 号	令和2年度（2020）出雲市診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	29	0

議案などの審査付託先の委員会における審査結果に対する賛否状況の一覧です。議長は採決には加わりません。『賛』…賛成、『反』…反対、『棄』…棄権、『－』…欠席、『除斥』…議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することになっています。

番 号	吉井 安見	南 浩二	福田 実	湯浅 万里子	石橋 広信	鐘推 義憲	高橋 扶治夫	今岡 久人	今岡 真治	玉木 満	後藤 由美	児玉 俊雄	錦織 稔	本田 一勇	木佐 宏	大谷 良治	岸 道三	湯浅 啓史	寺本 淳一	福島 孝雄	西村 亮	大場 利信	伊藤 繁満	保科 孝充	板垣 成一	板倉 一郎	川上 幸博	宮本 享	長廻 利行	萬代 輝正
議 第 20 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 21 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 22 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 23 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 24 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 25 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 26 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 27 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 28 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 29 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 30 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 31 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 32 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 33 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 34 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 35 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
議 第 36 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
認 第 1 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
認 第 2 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
認 第 3 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	
認 第 4 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	

議長

## 採決の結果

番 号	件 名	付託委員会	採決結果	賛成	反対
認 第 5 号	令和 2 年度 (2020) 出雲市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	27	2
認 第 6 号	令和 2 年度 (2020) 出雲市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	27	2
認 第 7 号	令和 2 年度 (2020) 出雲市浄化槽設置事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	29	0
認 第 8 号	令和 2 年度 (2020) 出雲市風力発電事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	29	0
認 第 9 号	令和 2 年度 (2020) 出雲市ご縁ネット事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	29	0
認 第 10 号	令和 2 年度 (2020) 出雲市高野令一育英奨学事業特別会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	認 定	29	0
認 第 11 号	令和 2 年度 (2020) 出雲市水道事業会計決算認定について	決算特別委員会	認 定	27	2
認 第 12 号	令和 2 年度 (2020) 出雲市下水道事業会計決算認定について	決算特別委員会	認 定	29	0
認 第 13 号	令和 2 年度 (2020) 出雲市病院事業会計決算認定について	決算特別委員会	認 定	27	2
承 第 5 号	専決処分承認について (令和 3 年度 (2021) 出雲市一般会計第 4 回補正予算)	予算特別委員会	承 認	29	0
諮 第 1 号	人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて (木村智江氏、金山孝治氏、板垣正樹氏、藤岡由理子氏、米原幹人氏、杉本不二子氏)	-	同 意	29	0
意見書第 2 号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	-	原案可決	27	2
請 願 第 2 号	2022 年度 (令和 4 年度) 私立認可保育所 (園) 認定子ども園関係予算等についての請願	文教厚生委員会	採 択	25	0
請 願 第 3 号	「核兵器禁止条約に署名・批准を求める意見書」の提出を求める請願	総務委員会	不 採 択	25	4
請 願 第 4 号	消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書の提出を求める請願	総務委員会	不 採 択	27	2
陳 情 第 2 号	島根原発 2 号機の再稼働へ規制委員会から合格の判断が示される中で、周辺自治体として中国電力に対し、立地自治体並みの安全協定の実現を強く求める陳情	総務委員会	趣旨採択	25	4
陳 情 第 3 号	出雲市農業振興施策確立に関する陳情	建設農林水産委員会	採 択	29	0
陳 情 第 4 号	次期可燃ごみ処理施設受入れに伴う上新宮生活道路の新設及び整備に関する陳情	環境経済委員会	継続審査	29	0
決 議 第 1 号	議第 20 号「令和 3 年度 (2021) 出雲市一般会計第 5 回補正予算」に対する附帯決議	-	原案可決	27	2
決 議 第 2 号	議第 21 号「出雲市職員定数条例の一部を改正する条例」に対する附帯決議	-	原案可決	27	2

※請願第 3 号及び請願第 4 号の「賛成・反対」は、請願を「不採択」とした付託先委員会の報告に対する「賛成・反対」を表しています。

陳情第 2 号の「賛成・反対」は、陳情を「趣旨採択」とした付託先委員会の報告に対する「賛成・反対」を表しています。

陳情第 4 号の「賛成・反対」は、陳情を「継続審査」とした付託先委員会の報告に対する「賛成・反対」を表しています。

※付託委員会欄の「-」は、委員会への付託を省略したことを表しています。

番号	吉井安見	南浩二	福田実	湯浅万里子	石橋広信	鐘推義憲	高橋扶治夫	今岡久人	今岡真治	玉木満	後藤由美	児玉俊雄	錦織稔	本田一勇	木佐宏	大谷良治	岸道三	湯浅啓史	寺本淳一	福島孝雄	西村亮	大場利信	伊藤繁満	保科孝充	板垣成一	板倉一郎	川上幸博	宮本享	長廻利行	萬代輝正
認 第 5 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 6 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 7 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 8 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 9 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 10 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 11 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 12 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
認 第 13 号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
承 第 5 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
諮 第 1 号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
意見書第2号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
請願第2号	賛	賛	賛	賛	賛	除斥	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	議長代理	賛	除斥	除斥	賛
請願第3号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
請願第4号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
陳情第2号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
陳情第3号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
陳情第4号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
決議第1号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
決議第2号	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

議長

議長

# 市政のここが聞きたい

9月定例会市議会では23人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで(◎印のもの)掲載しています。なお、原稿は質問した議員自身が要旨をまとめたものです。

各項目は、一般質問通告一覧表に記載された項目です。

<p><b>錦織 稔</b> 議員 (15ページ)</p> <p>◎新内藤川流域河川の洪水対策について ・飲酒運転根絶に向けた取り組みについて</p>	<p><b>木佐 宏</b> 議員 (21ページ)</p> <p>◎近年のゲリラ豪雨頻発から、昨今の線状降水帯異常発生で、消防団員の必然的組織増強と拡充へ基本的処遇大改善を要請する ・職員の公務に於ける名刺、差し出しの必然性について</p>
<p><b>高橋 扶治夫</b> 議員 (15ページ)</p> <p>◎災害時の避難情報の発令と避難所について ・境港出雲道路の早期実現に向けての進捗状況を伺う</p>	<p><b>今岡 久人</b> 議員 (21ページ)</p> <p>・7月・8月の大雨被害を検証する ◎出雲エリアの観光のあり方の一考察</p>
<p><b>南 浩二</b> 議員 (16ページ)</p> <p>◎子育て支援策について ・地方譲与税について</p>	<p><b>大場 利信</b> 議員 (22ページ)</p> <p>◎地域共生社会を目指して ・市民協働推進事業について</p>
<p><b>大谷 良治</b> 議員 (16ページ)</p> <p>◎河川管理について</p>	<p><b>後藤 由美</b> 議員 (22ページ)</p> <p>・「生理的貧困」対策について ・今後の防災・減災事業の強化について ◎豪雨による被災者の生活再建支援について</p>
<p><b>湯浅 啓史</b> 議員 (17ページ)</p> <p>◎風水害対応について</p>	<p><b>寺本 淳一</b> 議員 (23ページ)</p> <p>◎中山間地域農業の現状とスマート農業の必要性について</p>
<p><b>湯浅 万里子</b> 議員 (17ページ)</p> <p>◎新型コロナウイルスとの共生</p>	<p><b>吉井 安見</b> 議員 (23ページ)</p> <p>◎PCR検査体制の拡充について ・災害対策の強化について ・島根原発2号機の再稼働は中止に</p>
<p><b>伊藤 繁満</b> 議員 (18ページ)</p> <p>◎本年の豪雨・台風被災に伴う災害対策本部設置体制に関する課題について伺います。</p>	<p><b>板倉 一郎</b> 議員 (24ページ)</p> <p>◎7月豪雨による被害への対応について ・通学路の安全対策について</p>
<p><b>石橋 広信</b> 議員 (18ページ)</p> <p>・7月の大雨、8月の台風9号の災害対策に関する質問 ◎出雲市の未来を託す小・中・高校生の皆さんへの出雲市の取り組みに関する質問</p>	<p><b>兎玉 俊雄</b> 議員 (24ページ)</p> <p>◎被災支援の拡充と今後の備えについて ・新たな出雲市総合振興計画について</p>
<p><b>保科 孝充</b> 議員 (19ページ)</p> <p>◎白バイ訓練場(出西の神氷)周辺の交通安全対策等を伺う ・出雲市の母子保健制度について伺う</p>	<p><b>玉木 満</b> 議員 (25ページ)</p> <p>◎市営駐車場・駐輪場の利用状況について</p>
<p><b>岸 道三</b> 議員 (19ページ)</p> <p>◎脱炭素社会の実現について ・地方公務員の定年引上げに係る対応について</p>	<p><b>本田 一勇</b> 議員 (25ページ)</p> <p>◎この夏の水害被害について ・積極的な人間が、明るい出雲を作るとは思いませんか</p>
<p><b>鐘推 義憲</b> 議員 (20ページ)</p> <p>◎登下校時の交通安全確保と、通学路および生活道路における歩道部等の改良整備について</p>	<p><b>福島 孝雄</b> 議員 (26ページ)</p> <p>◎出雲市の農業維持と課題について</p>
<p><b>福田 実</b> 議員 (20ページ)</p> <p>◎7月災害について</p>	

洪水対策

市街地、住宅地の洪水対策を急げ

Q  
質問

市街地のコンクリート化や排水路の整備によって河川の水  
位は短時間で上昇しているように思います。市内平坦地のか  
なりの面積を占める新内藤川流域河川改修計画の進捗状況に  
ついて伺います。

A  
回答

**都市建設部長** 平成 23 年から令和 2 年の 10 カ年計画にお  
いて重点的に整備されました。本市として、引き続き河川  
改修が推進されるよう県に対して強く働きかけていきたく  
と考えています。

Q  
質問

大雨の時、冠水した道路の水位が徐々に上がるのを見ると、  
住民の方も不安に思います。浸水エリアにおける開発規制を  
行うことができるのか伺います。

A  
回答

**都市建設部長** 防災ハザードマップの浸水エリアにおける  
開発は、現在のところ法令の規制対象になっていません。  
ただし、開発の相談や問合せがあった際には、防災ハザ  
ードマップの浸水エリアについて、今後は説明を行いたい  
と考えています。



質問者

錦織 稔 議員



質問動画



新内藤川流域河川の午頭川の  
氾濫

災害避難

災害時の避難情報の発令と避難所について伺う

Q  
質問

①出雲市全域に警戒レベル 4 の避難指示が発令された時  
点で、コミュニティセンター以外で体育館などの指定避難  
所を開設する考えはなかったか②斐伊川と神戸川の危険水  
位と警戒レベルの発令との関連はあるか、また斐伊川放水  
路の分流開始の基準はどのようなものか③福祉避難所は今  
回開設されたか。市の見解を伺います。

A  
回答

**防災安全部長** ①指定避難所は各地域の被害状況や避難  
者の状況により順次増やしていきます②斐伊川や神戸川  
が危険水域に到達すると警戒レベル 4 の避難指示を発令  
します、また斐伊川本川が増水した場合斐伊川分流堰地  
点の流量が毎秒 400m<sup>3</sup>を超えると自然越流が始まり、流  
量が毎秒 500m<sup>3</sup>を超えると起伏ゲートを倒し分流を開始  
します③このたびの災害では福祉避難所は開設していま  
せんが、福祉関係者との連携が重要であるので今後国の  
制度改正も踏まえ福祉関係者と協議をします。



質問者

高橋扶治夫 議員



質問動画



斐伊川放水路分流堰

子育て支援

### 子育て支援策について伺う

Q  
質問

出雲市の子育て支援策について、市独自の事業も含めそれぞれの発達段階に応じて充実した取り組みがあり、現場の声として評価の高いものもあれば、改善を望む声もあります。子育ての原点である家庭での時間的ゆとりを持つためにも、子どもたちの未来を考えたときに、行政が支援していくことも必要だと考えています。これまでの出雲市の子育て支援策の成果と課題を伺います。

A  
回答

**子ども未来部長** 「いきいきこどもプラン」に基づき、重点的な五つの施策について課題と今後の取り組みを述べさせていただきます。①保育所受入枠の拡大と未決定者の減少②放課後児童クラブの受け入れ拡充と職員の処遇改善③個別の配慮や支援が必要な児童の受入体制の整備④保護者への経済的支援⑤子育て情報の発信です。  
幅広く施策を展開することにより、子育てをしやすい出雲市を目指します。



質問者

南 浩二 議員



質問動画



河川管理

### 河川の防災、減災対策の検証を

Q  
質問

治水を目的とした堆積土砂の撤去については、治水上の緊急性、重要性などを踏まえ、優先順位をつけて実施されていると認識しています。この度の豪雨により、湯谷川の上流部となる美談町では、一畑電鉄の軌道にかかる地域で深刻な冠水被害が起りました。この対策も含め、減災対策の観点から<sup>しゅんせつ</sup>浚渫、治水計画など7月豪雨災害の対応と今後の対策について伺います。

A  
回答

**都市建設部長** 市管理河川においては、河川内の堆積土砂撤去などの応急工事を実施しています。護岸の被害が大きい箇所については、災害査定に向けて現地調査および測量、設計などを行っています。一畑電車が豪雨により何回も運休になった件については、影響が非常に大きいと考え、県知事重点要望をしました。河川の延伸による解決策ではなく、局所的な改善策について強く要望し、安全・安心な形になるように市として積極的に取り組みます。



質問者

大谷 良治 議員



質問動画



一畑電鉄の軌道にかかる深刻な冠水被害 (美談町)

風水害対策

災害時の被害状況の把握はどのようにするのか伺う

Q  
質問

この夏の集中豪雨および台風の影響による被害もたらされました。特に7月12日には、全市を対象に警戒レベル4の避難指示が出される状況であり、市内各地で被害が起っています。市では、このような状況の中で、どのようにして被害状況を把握しているのか。また、把握されたその情報を庁内でどのようにして共有をなされたのか伺います。

A  
回答

**防災安全部長** 道路、河川などの巡回や警察・消防への通報のほか、国・県・市への災害通報などさまざまな情報源から入ってきたものを集約しています。通報または連絡される方は、被災者本人に限らず、土木委員、自治協会、消防団、事業所、地区災害対策本部、現場被害を発見した人などさまざまです。被害情報は、防災安全課が集約し、道路河川維持課、農林基盤課など必要な部署と情報共有を行っています。



質問者

湯浅 啓史 議員



質問動画



災害訓練のようす

ワクチン接種

新型コロナウイルスとの共生について伺う

Q  
質問

新型コロナウイルスやワクチンの研究が進むなか、一般市民は真偽を判断できません。①ワクチンの治験について②ワクチンを打たない人へのハラスメント被害の配慮について③ワクチンの副反応の状況について④副反応の救済制度適用事例と対処方法について⑤軽症で自宅待機になる場合の過ごし方について伺います。

A  
回答

**健康福祉部長** ①長期にわたる有効性や安全性は、国が継続して臨床試験を行っています②接種は個人の意思が尊重されることが原則であり、集団同調圧力が生じないよう啓発に努めます③市内でアナフィラキシーなどの重篤な症例はありません④全国で41件の審査があり29件が救済制度の適用になっています。申請すると国の疾病・障害認定審査会で検討、その結果で救済制度の認定が行われます⑤パルスオキシメーターの貸し出し、食料、物資の給付、毎日の健康観察が行われます。



質問者

湯浅万里子 議員



質問動画



防災対策

豪雨・台風災害に伴う災害対策本部設置体制に関する課題を問う

Q 質問

本年の大雨・台風災害により、災害対策本部が設置されました。その際に、市内の各コミュニティセンターが避難所として開設されることになりましたが、各コミュニティセンター職員は市職員同様に災害対策本部の指揮命令下に入るのか伺います。

A 回答

市長 コミュニティセンター職員は、出雲市コミュニティセンター運営協議会が雇用しているため、市職員で組織している災害対策本部の指揮命令下には入りません。この度の大雨災害を踏まえ、コミュニティセンターからもさまざまな意見をいただいております。今後、コミュニティセンター、地区災害対策本部と災害対応について振り返り、改善策の検討を行う考えです。

Q 質問

避難所では、トイレの問題がありますが、避難者の安全・安心のため、マンホールトイレの導入を検討されたらどうか伺います。

A 回答

防災安全部長 マンホールトイレは、出雲市で整備がされていませんが衛生的な面など、有効であり、避難所として公共施設を整備、建て替え計画に合わせて検討していく考えです。



質問者

伊藤 繁満 議員



質問動画



出雲市防災ハザードマップ

教育

出雲市の未来を託す小・中・高校生の皆さんへの取り組み

Q 質問

昨年から続くコロナ感染拡大による影響で深刻化する社会的孤立の問題、また、その他のいろいろな状況の変化の中で、小・中学生の皆さまが抱える問題に対して、出雲市からのケア対策について、現在、そのような問題を抱えている小・中学生に対して出雲市の相談窓口はあるか伺います。

A 回答

副教育長 各学校では、児童生徒からの相談については、校長をはじめ、どの教員にでも相談できることを児童生徒や保護者に周知しています。また、そういった相談がなくても普段に比べ表情が暗い、元気がないなどの気にかかる児童生徒には、まず教員の方から声かけを行い、必要に応じて養護教諭などと共に相談にのっています。必要と判断した場合はスクールカウンセラーにもつなげその場合は時間をかけて必要な支援を継続することが大切であると考えています。



質問者

石橋 広信 議員



質問動画



子ども相談窓口

交通安全

白バイ訓練場（出西地区・神氷）周辺の交通安全対策を伺う

Q  
質問

斐川町出西地区の神氷にある島根県所有の通称白バイ訓練場（約 9,000㎡）が、払い下げの計画があると聞きました。この敷地の南側は市の都市計画道路の予定地です。また、北側は市道斐川 4 号線（新川中央線）が走る工場へ通う車の多い交通の要所です。歩道用地として取得すれば、東側から通じる歩道が神守交差点まで延長可能となり、交通安全が著しく向上します。民間へ売却されると、市が必要部分を取得することは、そう簡単ではないと思います。二つの道路予定地の先行取得をされるよう要望しますが所見を伺います。

A  
回答

**都市建設部長** 島根県では、売却を決定したものではないが、今後内部で検討することとしていると回答がありました。

用地の先行取得については、県と協議を進めていきます。平成 29 年度に策定した道路 10 カ年計画の中で歩道整備を予定しています。事業が進む中で、速やかに対応していきます。



質問者

保科 孝充 議員



質問動画



斐川町神氷の市道斐川 4 号線白バイ訓練場（左側）付近

脱炭素社会

脱炭素社会の実現に向けて

Q  
質問

出雲市は、2050 年までに二酸化炭素排出実質ゼロをめざす「ゼロカーボンシティ」に挑戦することを宣言しています。①新たな計画策定に向けたスケジュール②財源確保に向けた取り組みについて伺います。

A  
回答

**地域環境部長** ①本年度中に評価検証を行い、令和 4 年度中に策定する新たな地球温暖化対策実行計画において、脱炭素に向けた施策の基本方針や温室効果ガス排出削減に関する数値目標、具体的な施策、推進体制などを示したいと考えています②財源を確保するため、国や県の支援制度を十分に活用しながら民間投資も促すことにより、実効性のある取り組みを計画的に進めます。国による「脱炭素先行地域」の指定は、指定要件、支援メニューなどの具体的な内容が示されていないことから、国の動向を注視しながら対応していく考えです。



質問者

岸 道三 議員



質問動画



photo.jp - 80655225

交通安全

登下校時の交通安全確保と、通学路・生活道路の歩道部改良整備を

Q 質問

今年6月、千葉県八街市<sup>やちまた</sup>で下校時に悲惨な交通事故が発生しました。出雲市では登下校時の交通安全確保と、歩道部などの危険箇所の改良整備に向けて、どのような方針で取り組んでいく考えなのか伺います。

A 回答

教育長 今回の事故を受けて、国から、通学路における合同点検の実施にかかる通達が発出され、現在、危険箇所のリストアップと改善に向けた対策案の検討・作成を進めています。なお、平成24年以降、同様の緊急合同点検を実施しており、関係機関相互の連携を強化し、通学路の安全確保に向けた効果的な取り組みを推進しています。また、急勾配箇所のあるマウントアップ歩道や、進入路の確保により凹凸ができた波打ち歩道など、改良整備が必要な危険箇所が多数ありますが、優先順位をつけながら、歩行者と自転車が安全に通行できる対策を年次的に行っていく考えです。

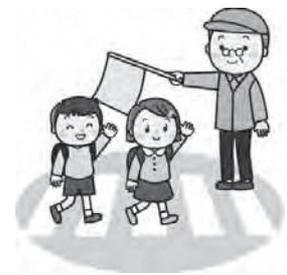


質問者

鐘推 義憲 議員



質問動画



災害避難

7月豪雨災害を目のあたりにして感じたいくつかの問題点

Q 質問

災害時に見えたさまざまな問題点に今後どのように対応していかれるのか所見を伺います。①市指定避難所（体育館）での避難時の暑さ対策について②各地区水防団について、市の命令がないと出動できないという事で初動が遅れた事例があったと聞いています。今後の対応を伺います。

A 回答

防災安全部長 ①今後、災害協定による空調機器のレンタルなど対応策を検討したいと思います②事態が切迫し基本ルートでの依頼が困難な時は、地区災害対策本部から、分団長に直接依頼がある事も想定しなければなりません。その際、当該分団長は、当該地域を担当する副団長、又は方面隊長と協議の上、その指示のもと行動にあたる事となります。このような緊急出動要請の場合は、市災害対策本部への連絡は事後になっても構いません。



質問者

福田 実 議員



質問動画



小伊津町の崖崩れ現場

消防団

消防団員の必然的組織拡充と抜本的処遇の大改革を要請する

Q  
質問

消防団員の年手当は1万7,500円と劣悪な処遇、突発的召集と極めて危険・過酷な作業、さらには長時間の拘束。一方土木委員は、破格の報酬規程に加えて視察旅行があるとか。この不条理な実態が長期放置されていたことについて見解を伺います。

A  
回答

**消防長** 消防団員は年手当の他、災害出動ごとに3,700円を支給しています。将来にわたり地域防災の中核として欠くことのできない存在で、報酬面の改善は必要であると考えています。

Q  
質問

家族や勤務先の理解がなければ成り立たない組織、消防団員の処遇の大改革を求めますが市長の認識を伺います。

A  
回答

**市長** この度の災害にも大きな力になっていただき大変感謝しています。またご家族の負担も大きいと認識しています。今後はご家族の方、女性の方の意見も聞き消防団員の待遇改善、人員確保に向けて推進委員会に諮問し取り組んでいきます。



質問者

木佐 宏 議員



質問動画



消防団の救出活動

観 光

出雲圏域の観光業に関わる一考察

Q  
質問

出雲圏域における観光地の中心は出雲大社です。来ていただいたお客さまを点在する観光地同士を結びながら、少しでも長く滞在していただく事は圏域の観光産業としてとても重要です。

今回宿泊形態や飲食・観光ガイドの在り方を提案します。また観光タクシーうさぎ号の利用は如何でしょうか。そして日本航空の社員さんは素晴らしいと評判を聞いています。応接のあり方をこの機会に学んでは如何でしょう。

今後の観光産業育成のため、新しく奇抜なアイデアをさまざまな形で募集をして欲しいと思います。市の見解をお聞きします。

A  
回答

**経済観光部長** 議員からの提案は新たなサービスの提供だったり、期待の持てる提案であり今後の観光振興に向けて参考にします。また、うさぎ号は新しい旅のスタイルとして大変好評です。



質問者

今岡 久人 議員



質問動画



出雲大社の勢溜

地域共生社会

地域共生社会を目指して

Q 質問

国は、今年4月から高齢者、障がい者、子ども、生活困窮者などへの支援を従来の縦割りから地域の関係機関が連携し合えるような制度を打ち出しました。地域力をさらに活用する方向と考えます。これに関し、引きこもりや8050問題の改善を含め、出雲市の今後の取り組みについて伺います。

A 回答

**健康福祉部長** 本市では国のモデル事業を活用し、総合的な相談事業を開始しており、今年度と来年度には参加支援事業および地域づくりに向けた支援事業の体制づくりに取り組み、令和5年度から事業を開始することとしております。重要なことは何よりも地域の課題の解決力を上げていくことであり、幸いなことに本市には市民同士が支え合う自主的な活動団体が複数組織されており、人材育成や地域資源の活用を進め、引きこもりや8050問題をはじめとする各種の困難課題の改善を図っていきたいと考えております。

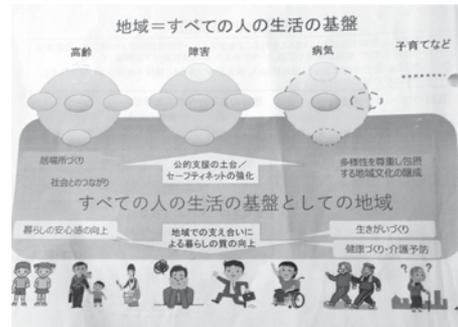


質問者

大場 利信 議員



質問動画



地域共生社会のイメージ図（厚生労働省）

災害対策

豪雨被害による農地・農業用施設復旧事業の受益者負担分は軽減を

Q 質問

7月の豪雨は農地も大変な被害を受けました。「田の土砂撤去などに金がかかるなら来年はもうやめる」という声もあり、今回を機に離農が加速するおそれがあります。今求められているのは、被災者に寄り添い励まし、生活と生業の再建に希望が持てるよう、従来の枠組みを超えた積極的な支援策を講じることです。支援策の一つ、国庫補助による「農地及び農業用施設災害復旧事業」の農家受益者負担分の軽減を求めますが見解を伺います。

A 回答

**防災安全部長** 災害復旧工事を行う場合、農地は事業費の4%以内、溜め池・支川用水路などの農業用施設は事業費の2%以内の受益者負担をいただくことになっております。このたびの被害では、多数の被災箇所を抱える農家の方々にとって分担金が必要な負担になることは認識をしております。今後、農家の負担軽減について関係部署と検討をしていく考えであります。



質問者

後藤 由美 議員



質問動画



農地被害は7月だけで400カ所以上のほりました

農 業

## 中山間地域農業の現状とスマート農業の必要性について問う

Q  
質問

これからの中山間地域農業は、省力化や安定した農業、取り組みやすい農業の実践を目指し、高齢者、技術や経験を問わず活躍できる方法を実現していく必要があります。

その一つとして、スマート農業が考えられますが、本当に中山間地域にとって農業を安定的に維持していくための救世主となるのか。また今後は農業を継続していくためには何が必要か伺います。

A  
回答

**市長** スマート農業の取り組み例としましては、ドローンを使用した防除作業やリモコン草刈り機による除草作業などがあります。いずれも省力化・効率化につながる技術であり導入のメリットは大きいと考えます。

一方で機器が高額であることから導入に踏み切れないのが実情です。いずれにしましても、省力化・効率化をより進めていくことやさまざまな支援策をおこなうことで中山間地域農業の維持・継続に努めていきます。



質問者

寺本 淳一 議員



質問動画



ドローンでの防除作業

感染症対策

## 新型コロナ感染症の検査体制の抜本的な拡充を求める

Q  
質問

感染の主体がデルタ株へと置き換わり、7・8月は出雲市内の感染者数も過去最多となりました。いつでも、どこでも、誰でも、無料で受けられる検査体制をつくるべきと考えますが、所見を伺います。

A  
回答

**健康福祉部長** 感染予防としては不要不急の県外往来を控えていただくとともに、変異株に対しても3密の回避やマスクの着用など基本的な感染症対策の徹底が何よりも重要であると考えています。国の対策やワクチン接種が進められている中、市独自の検査体制の構築は考えていません。

Q  
質問

感染拡大の中で、国から「原則自宅療養」の方針がだされ、県も「原則入院」の方針を「自宅療養も可能」へと転換しました。これは前向きな変化なのか、憂慮すべき変化なのか、市長の認識を伺います。

A  
回答

**市長** さまざまな状況によって、それに沿った方針を打ち出されてきたということです。



質問者

吉井 安見 議員



質問動画



災害対策

7月豪雨に伴う災害復旧を迅速に

Q 質問

7月豪雨災害状況を伺います。

A 回答

財政部長 市の公共施設の復旧費用の総額は、約36億8,000万です。その他、事業者、住家、農業用施設などの被害金額は、約2億800万円、国および県の公共土木施設の被害金額は、約45億3,000万円です。

Q 質問

①市の災害復旧の目途について②市の災害復旧事業費および市の負担額を伺います。

A 回答

財政部長 ①一部を除いて年内あるいは年度内の復旧を目指します②市は、38億4,900万円の予算計上をしており、そのうち、約9億9,000万円が、今回の災害復旧に係る実質の負担額となります。

Q 質問

市中心部水害対策に都市計画税を活用する考えはないか伺います。

A 回答

都市建設部長 都市計画税を活用しての排水対策について、どのような方法が効果的で実現可能か検討します。



質問者

板倉 一郎 議員



質問動画



災害対策

被災に対する支援策の拡充を

Q 質問

7、8月と続いた豪雨や台風によって、住居の裏山などの土砂崩れが発生しました。本市には土砂撤去に対する助成制度がありますが、上限額が10万円です。県内市町の状況を調べると、20万円から50万円の上限額が設定されており、実態に即して見直す考えはないか、伺います。

A 回答

防災安全部長 議員ご指摘の助成金の増額は、本市における崩落被害の状況や実際にかかった撤去費用などを検証し、検討したいと考えています。

Q 質問

この度の災害では集会所も被害を受けています。地区集会所は地域のコミュニティ活動の拠点であり、災害時には避難所として活用されているところもあります。全国には集会所の被災に対する補助制度を設けている自治体があり、本市においても新設する考えがないか、伺います。

A 回答

防災安全部長 現在、地区集会所の災害復旧にかかる補助制度は設けていませんが、地域のコミュニティ活動の拠点となる重要な施設であり、補助制度の必要性について検討したいと思います。



質問者

児玉 俊雄 議員



質問動画



住居の裏山の土砂崩れ

公共施設

利用が大きく減少した「市営駐車場・駐輪場」の現状と対策は

Q  
質問

コロナ禍によって利用は減少し、利用料で賄えていた運営費も一般財源を投じる事態となりました。パークアンドライドの推進など、利用促進に向けた考え方を伺います。

A  
回答

**総合政策部長** 利用状況は駐車場で43%、駐輪場で25%減少し、収入は約46%減収しました。利用者の回復は長期的なものになると考えており、現在は駅周辺の事業者や市内の高校に対してPR活動を行なっています。提案のあったパークアンドライドの推進も検討したいと考えています。

Q  
質問

利用者の増加、かつ公共交通機関の利用促進に向けて、駅を定期利用される方を対象に、一畑電鉄や松江市のように、お得な割引制度を検討してはどうか伺います。

A  
回答

**総合政策部長** 駐車場や駐輪場を定期契約されている方は、通常料金と比較して最大48%の割引を適用しており、現時点では、これ以上の割引は考えていません。



質問者

玉木 満 議員



質問動画



公共交通機関とセットで考えた対策を

災害対策

土のうで水害を止める

Q  
質問

7月・8月の豪雨災害でたくさんの土のうを使ったと思います。①土のう袋は、どこに何枚在庫がありますか②土のう製作器は、どこにいくらありますか③今回の水害でいくら土のう袋を使いましたか④防災倉庫の在庫管理はどうなっていますか。担当者間では、情報が共有できていますか伺います。

A  
回答

**防災安全部長** ①各水防団倉庫に合計72,500枚の在庫があります②土のう製作器は、出雲地域13、平田3、佐田2、多伎4、斐川4、合計26台配備してあります③市内全体で7,100枚使用してその内、湯谷川周辺地域で3,000枚使用しました④出水期前に、不足分の補充、劣化した土のう袋の交換をしています。また防災資機材は品名、数量、備蓄場所など地域防災計画などに掲載しており関係機関は、いつでも確認できます。またホームページでも公開しています。



質問者

本田 一勇 議員



質問動画



土のう作りをするボランティア  
(出雲工業高校サッカー部)

農 業

### 米価下落・災害被害を受けての農業対策を問う

Q  
質問

近年の米消費の減少、新型コロナウイルス関係による需要の大幅減少により、全国的に令和3年産米の米価が引き下げになっています。また、7月豪雨および、8月の台風・長雨による農地・施設、機械・農作物の被害も発生致しました。今後の農業経営に影響が出ます。そこで①島根県産米の価格動向②災害状況③市としての災害支援策について伺います。

A  
回答

**農林水産部長** ①JAしまねの仮単価(1等米/30kg) コシヒカリ=5,300円(前年比1,000円安)・つや姫=5,700円(1,000円安)・きぬむすめ=5,200円(1,100円安) ②農地被害報告件数473件(出雲地域280件・平田地域63件・佐田地域113件・多伎地域2件・湖陵地域6件・大社地域2件・斐川地域7件)で被害総額は約5億円③「出雲農業未来の懸け橋事業」で2,000万円の緊急支援メニューを創設しました。その他「多面的機能支払交付金」の活用も可能です。



質問者

福島 孝雄 議員



質問動画



水田の災害現場

## 臨時会が開催されました

令和3年10月12日(火)、第4回出雲市議会(臨時会)が開催されました。臨時会では、「令和3年度(2021)出雲市一般会計第6回補正予算」の予算案件1件について原案のとおり可決しています。詳細については、次回の議会だよりNo.67にて掲載いたします。

最速  
最新

### 出雲市議会ウェブサイトをご覧ください



出雲市議会ウェブサイト  
URL <https://gikai.izumo-city.jp>



議会の内容を日程にそってスピーディに更新しています。

- 会期日程
- 上程された議案、請願・陳情の概要
- 本会議での採決結果
- 一般質問・施政方針質問の動画\*
- 委員会での審査結果

# 議長の日記

市議会では、議会を代表する役職として、「議長」と「副議長」が議員の中から選出されます。出雲市議会においても、4月の市議会議員選挙後すぐに行われた臨時議会において萬代輝正議長、板垣成二副議長が選任され、出雲市議会を代表してさまざまな活動に取り組まれています。出雲市議会だよりでは、これから定期的に議長、副議長の活動の一部を紹介していきます。

## ①国土交通省中国地方整備局への要望活動

8月25日（水）、広島市にて、飯塚市長、佐々木雄三元島根県会議員、伊藤繁満斐伊川放水路沿川対策協議会副会長、市内の地区土木委員長、自治協会長の方々と一緒に、国土交通省中国地方整備局長へ要望書を提出しました。

この要望では、神戸川で発生している地盤沈下について、抜本的な対策工事を早期に完了することや、その事業の予算を十分に確保することを求めました。



## ②新型コロナウイルス感染症に関する議員研修会

8月31日（火）、市役所6階の議会委員会室にて、標記研修会を開催しました。講師の佐藤秀一医師（出雲市立総合医療センター院長）から、「新型コロナ ～救える命を救うために～」と題し講演いただきました。

当日は多数の議員に出席いただき、改めて新型コロナウイルスの怖さ、医療現場の実態などの理解を深めました。



## ③出雲市防災訓練の実施

9月1日の「防災の日」に合わせ、出雲市防災訓練が実施されました。出雲市議会においても、同日、災害が発生したと想定した災害初動期の連絡訓練を行い、非常時においても適切に行動できるよう実施したものです。写真は、市議会の訓練実施後に出雲市の訓練について視察しているようすです。



## 議会活動（令和3年7月1日～令和3年9月30日に開催された会議）

※本会議、定例会中の常任委員会及び予算・決算特別委員会は除く

7月8日(木) 災害対策会議	12日(木) ジオパーク推進協議会
14日(水) 地域魅力創出特別委員会	17日(火) 議会運営委員会、スポーツ推進協議会
15日(木) 議会広報誌編集委員会	18日(水) デジタル推進特別委員会、 環境経済委員会
19日(月) 議会運営委員会	19日(木) 総務・資源政策推進特別委員会連合審 査会、斐伊川神戸川沿川対策協議会
21日(水) 資源政策推進特別委員会、 文教厚生委員会	20日(金) 総務委員会
26日(月) デジタル推進特別委員会、 議会広報誌編集委員会	23日(月) 地域魅力創出特別委員会
27日(火) 総合交通政策特別委員会	24日(火) 理事会、議会運営委員会、 総合交通政策特別委員会
29日(木) 水産・漁業対策協議会	31日(火) 議会運営委員会、災害対策会議、 全員協議会
30日(金) 議会運営委員会、災害対策会議、 全員協議会、農政議員連盟	9月8日(水) 議会広報誌編集委員会
8月4日(水) 島根県市議会議長会議員研修会	22日(水) 理事会、議会運営委員会
6日(金) 災害対策会議	27日(月) 全員協議会
10日(火) 森林・林産業対策協議会	

## 今後の本会議および委員会の開催予定 令和3年度 12月定例会市議会 会期日程(案)

11月30日(火) 本会議(開会、議案上程・説明)	9日(木) 総務委員会・予算特別委員会総務分科会
12月 3日(金) 本会議(一般質問・1日目)	10日(金) 文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会
6日(月) 本会議(一般質問・2日目)	13日(月) 環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会
7日(火) 本会議(一般質問・3日目)	14日(火) 建設農林水産委員会・予算特別委員会建設農林水産分科会
8日(水) 本会議(一般質問・4日目、議案質疑、委員会付託、 予算特別委員会)	16日(木) 予算特別委員会
	20日(月) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決、閉会)

※一般質問を行う議員数により、12月8日の日程が12月7日に繰り上がり、12月8日は開催されないことがあります。

## 編集後記

今年の夏は、7月および8月の大雨災害など、自然の強大さを改めて痛感することになりました。被害を受けられた皆さま、影響を受けられた皆さまにお見舞い申し上げます。

9月議会では復旧に向けた大規模な補正予算などを可決、承認しましたが、その被害状況から復旧までに時間を要することは想像に難しくなく、市民の皆さまに今しばらくご不便をおかけしなければならないこと、とても心苦しく思っています。

長引くコロナ禍と災害復旧。1日でも早く平穏と呼べる日々が取り戻せるよう、出雲市議会は幅広い視点から、市政への協力はもとより、提言を行ってまいりますので、引き続き皆さまの声をお寄せください。

議会広報誌編集委員会副委員長 玉木 満

### 議会広報誌編集委員会

委員長	寺本 淳一
副委員長	玉木 満
委員	吉井 安見
委員	南 浩二
委員	福田 実
委員	湯浅万里子
委員	石橋 広信
委員	今岡 久人
委員	大谷 良治
委員	伊藤 繁満
委員(議長)	萬代 輝正
委員(副議長)	板垣 成二

## いづものぎがい No.66

編集/議会広報誌編集委員会 発行/出雲市議会 令和3年(2021)11月19日

**出雲市議会 出雲市議会事務局**

〒693-8530 出雲市今市町70  
TEL:(0853)21-6246 FAX:(0853)21-6251

URL: <https://gikai.izumo-city.jp> E-mail: [gikai@city.izumo.shimane.jp](mailto:gikai@city.izumo.shimane.jp)

 本誌は地球環境に優しい植物油インキを使用しております。

出雲市議会

検索

